

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日: 2026年3月21日

事業所名: 児童発達支援 児童発達支援 にじいろふたば

対象人数(保護者)32人 回答者数 27人 回収 84.4%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27					今後も適切なスペースを確保してまいります。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	24	1	1	1	何人いるのが適切なのか分からない。児発管が現場に出ている状態でも適切であるとは言えない	ふたばでは、お子様の様子をより知るために児発管も現場に出て支援させていただいています。政令のサービス提供支援員による人員基準を満たした上で、お子さまの様子をより理解するため、児童発達管理責任者も必要に応じて、支援現場に出て支援をさせていただいております。
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	2				一日のスケジュールを視覚化してわかりやすくしています。また仕切りを作って遊びと活動の切り替えを行うことができるように環境設定をしています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26				1	清潔に保てるように常に心がけております。また活動中の子どもたちの集中が高まるよう遊具スペースと活動スペースを分けています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	1		1	ありがたい どの先生も専門性があり相談も安心してできる	今後もその子その子にあった対応をしながら、専門的分野からアプローチをしていきたいと思います。
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	1				ふたばでは集団活動への参加を目標とし、それに対して様々なアプローチをしています。
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27				ありがたい	今後もお子さまの特性を考慮しながら保護者様と密に連携を取り、お子さまの成長を支えていきたいと思います。
	⑧	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26			1		その子その子に合った支援内容を設定し、それに沿った支援を行っております。
	⑨	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	1				支援計画をもとに支援しております。
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	1				平日は週ごとに内容を変え、子どもたちが飽きずに楽しく参加できる内容を考えています。またお休みの日には平日に体験できないような内容のイベントを毎週企画しています。
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	16	3	3	5	保育園に行って確認、聞き取り、フィードバックしてくれています	ご家庭と園とふたばでのお子様の様子を把握し、共有することで一貫した支援ができると考えています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	1				今後も丁寧な説明に心掛けて参ります。
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	1				モニタリング面談で前回の支援計画に沿ってお話しをし、新たな支援計画に反映しております。
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	3		1		外部講師を招き、支援相談会を実施したり、事業所内で保護者会を行なっております。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	26	1			提供記録はもちろん、送迎時やメッセージ、お電話でも密に状況を共有できており、安心してお任せできる。	何かあった時には送迎時やお電話で状況をお伝えしたり、日々の提供記録の中でもより詳しくお伝えするよう努めています。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	4		1	支援計画等の面談以外にも必要時には電話や対面で面談して下さる。	モニタリング以外でも必要に応じて個別で面談させていただいています。また相談いただいたことにもできる限り助言をさせていただいております。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	1			いつもありがとうございます 子どもにももちろん、保護者にも寄り添った支援をさせていただいている。	お子さまはもちろん、保護者様にも寄り添いながら共に協力して支援をしていきたいと思っています。
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	1		4		最低でも年に一度は保護者会を行ない、保護者同士の交流や普段の支援内容を体験してもらっています。また悩みに対して小グループを作り意見交換をするなどご家族様への支援も行なっております。
	⑲ こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26				1	相談や申し入れに対しては迅速に対応し、職員間で共有しています。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1				日々のサービス提供記録等で細かくお子様の様子を記載すると共に、メッセージや電話等で対応させていただきます。
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	26				1	HUGやLステップ等で発信させていただいております。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	2		3		個人情報漏洩しないよう細心の注意を払って取り扱っております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	2		3		マニュアルはありますが、全てを保護者の方へ周知できていない部分があるため、今後はすべてのマニュアルを周知するよう検討していきます。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	1		4		年に二回消防訓練を行っております。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	25			2		安全を意識し、職員間で共有しながら支援に努めています。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	22	2		3	まだ発生したことがないので分からない	細心の注意を払いながら支援していますが、やむを得ない事故や怪我が発生した際には速やかに保護者様へご連絡させていただいています。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	26	1				不安を感じるお子さんが多いため、いつも気にかけていることが分かるよう声を掛けたり、視線を配るようにしています。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	2				お子さんがふたばに行きたい!と思えるような楽しいイベントや活動内容を考え、環境作りに努めています。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	26	1			大満足です いろいろな児童発達支援事業所があるなかでここを選んでよかったな、この先生たちなら安心してお任せできるという事業所です。どの先生も子どもの特性をよく理解し、保護者に対してアドバイスしていただけます。つらく、暗かった子どもとの時間が穏やかに過ごせるようになってきました。とても優秀な先生方ですが、職員数に対して利用者の数が多く、支援としては満足のいく支援ができていない日があるかもしれません。まだまだ身辺自立していない、年齢の低いお子さまたちの通所する事業所ですので職員を増やしてもらえると、より良い支援内容を提供できるのではと思います。質の良い療育のためには職員増員は必須だと思います。	満足していただき職員一同大変嬉しく思います。また職員を高く評価していただき、日々の励みにさせていただいています。 ひとりひとりの特性を考慮しながらその子にあった支援を行っていますが、それは保護者様の協力があったの支援だと感じています。今後も精進する気持ちを忘れず、その子に合った療育をしていきたいと思っています。